

新型コロナウイルス感染症に対応した避難所対策について

～自然災害 ウィズコロナ～

令和2年5月19日作成

尼崎市 危機管理安全局 危機管理安全部 災害対策課

本格的な出水期を迎えるにあたり、風水害をはじめとした各種災害への備えに万全を期するため、国から示された新型コロナウイルス感染症に対応した避難所対策について、以下のとおり取り組みます。

1. 自宅待機者専用避難所を確保します

新型コロナウイルス感染症に感染された方との濃厚接触や海外からの帰国等により、自宅で待機されている方の避難先として、生涯学習プラザ等の公共施設を自宅待機者専用避難所として開設し、災害時に安心して避難することができる環境を整備します。

2. 避難所での感染防止対策を強化します

○ 避難者の健康確認と避難所のゾーニング

避難所では、受付時の検温やヒアリングにより避難者の健康状態を確認するとともに、避難者の状態に応じた専用スペースを確保するなど、避難所のゾーニングを行います。

○ 換気の徹底とソーシャルディスタンスの確保

避難所では十分な換気を行うとともに、2メートル以上の距離を保つことや、パーテーションによる居住区画によりソーシャルディスタンスを確保します。

○ 衛生環境の確保

避難所では、ドアノブ、電気のスイッチ、蛇口、手すり、エレベーターのボタン、トイレの便座、便座のふた、水洗レバーなど不特定多数の方の手が触れる場所や、他者と共有する物品の除菌・清掃を徹底します。

○ 衛生用品の調達・配置

避難所には非接触型赤外線体温計、手指用アルコール消毒薬、マスク、ペーパータオル、次亜塩素酸水等の衛生用品や、飛沫感染を防止するためのパーテーション等を配置し、感染防止対策を強化します。

3. 市民の皆さまへお願いします

○ 「お知り合い避難」、「在宅避難」の検討

災害時の避難先は小学校等の市が指定する避難所に限りません。

安全な親戚・知人宅に避難する「お知り合い避難」や、自宅に留まり安全を確保する「在宅避難」も避難行動の一つです。

避難所での感染リスクを考え、安全な場所への避難について事前に検討してください。

○ 避難時の携行品

避難の際は、通常の災害用備蓄品に加え、可能な限り、マスク、体温計、アルコール消毒薬等の衛生用品を持参してください。

○ 避難所での協力

避難所では、手洗い・咳エチケット等の基本的な感染予防対策を徹底し、避難所内の感染防止に協力してください。

以 上